広島県の地震

2023(令和5)年6月

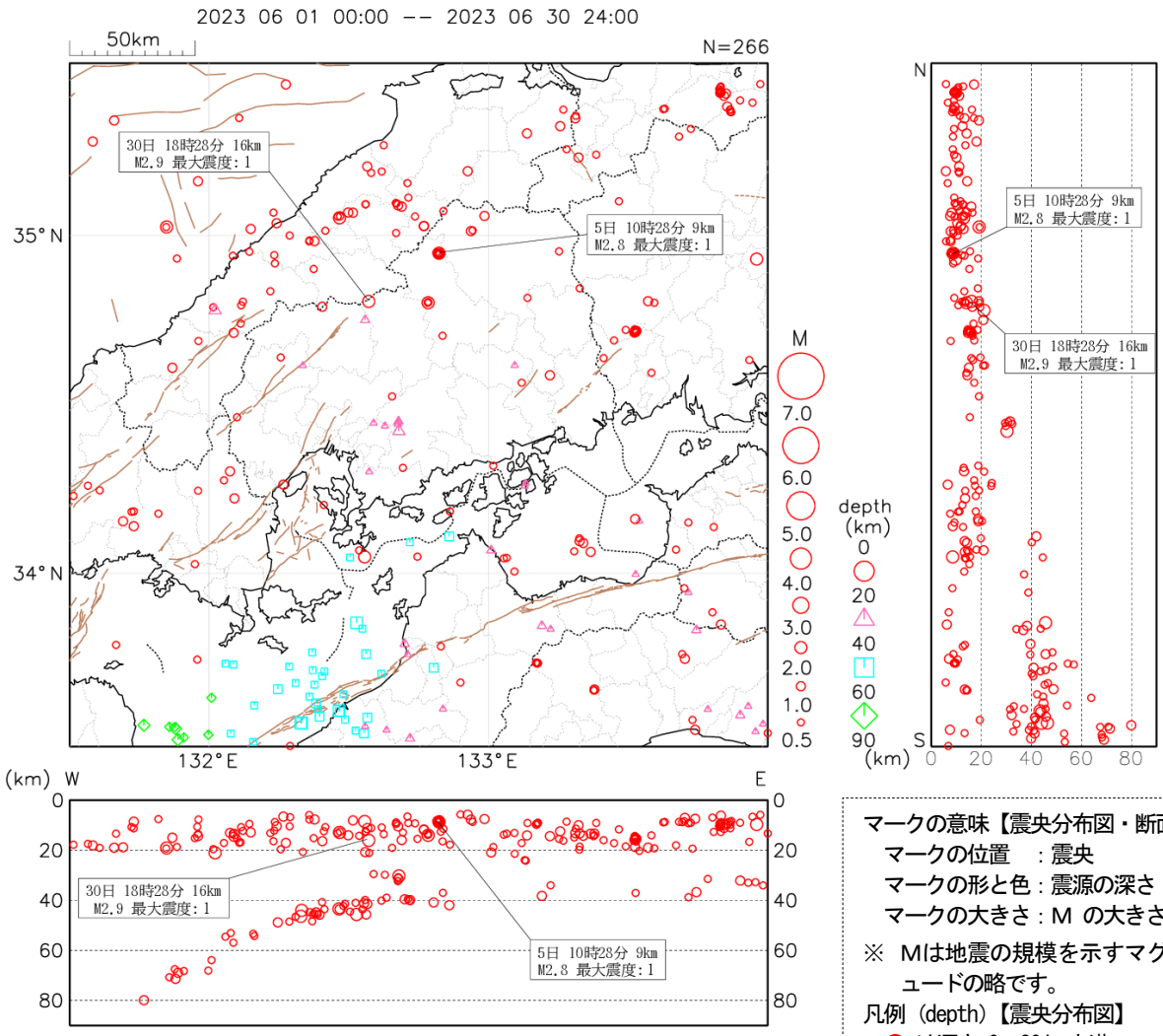
目　次

広島県及びその周辺の地震活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
震央分布図・断面図と地震概況
広島県における震度１以上の地震・・・・・・・・・・・・・・・２
震度一覧表と震度分布図
地震メモ　第 225 回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
気象業務は今　2023

広島地方気象台

広島県及びその周辺の地震活動

【震央分布図・断面図】　　2023 年 6 月 1 日～6 月 30 日



左上：震央分布図　右上：南北断面図　左下：東西断面図

※　震央分布図とは、震源直上の地表面での位置を表示した図です（震源とは地球内部で岩石破壊が始まった地点で、一般的には深さがあります）。

※　図中の茶線は地震調査研究推進本部 による活断層を表しています。

※　図の右上の”N”は図の範囲内における地震の回数です。

マークの意味【震央分布図・断面図】
マークの位置　：震央
マークの形と色：震源の深さ
マークの大きさ：M の大きさ

※　Mは地震の規模を示すマグニチュードの略です。

凡例（depth）【震央分布図】
○ は深さ 0～20 km未満
△ は深さ 20～40 km未満
□ は深さ 40～60 km未満
◇ は深さ 60～90 km未満

【地震概況】

この期間、広島県内で震度１以上を観測した地震は２回でした（先月は４回）。

5 日 10 時 28 分 広島県北部の地震（深さ 9km、M2.8）により、広島県三次市・庄原市、島根県邑南町で震度１を観測しました。

30 日 18 時 28 分 広島県北部の地震（深さ 16km、M2.9）により、広島県安芸高田市・北広島町、島根県川本町・邑南町で震度１を観測しました。

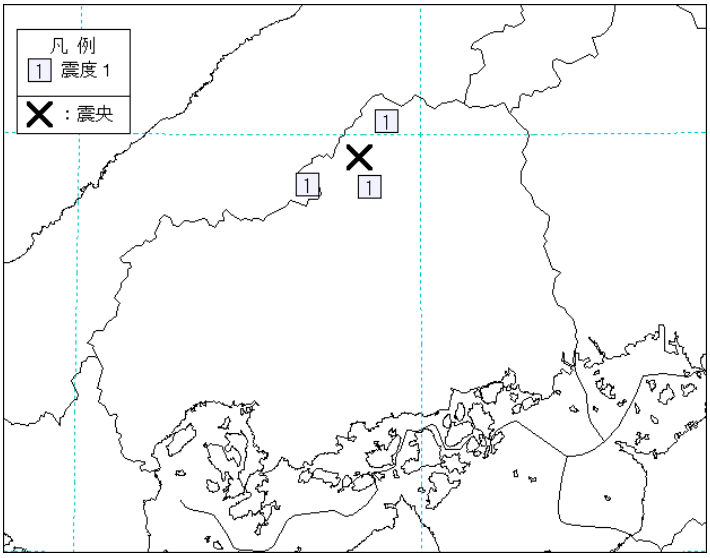
広島県における震度１以上の地震

【震度一覧表】

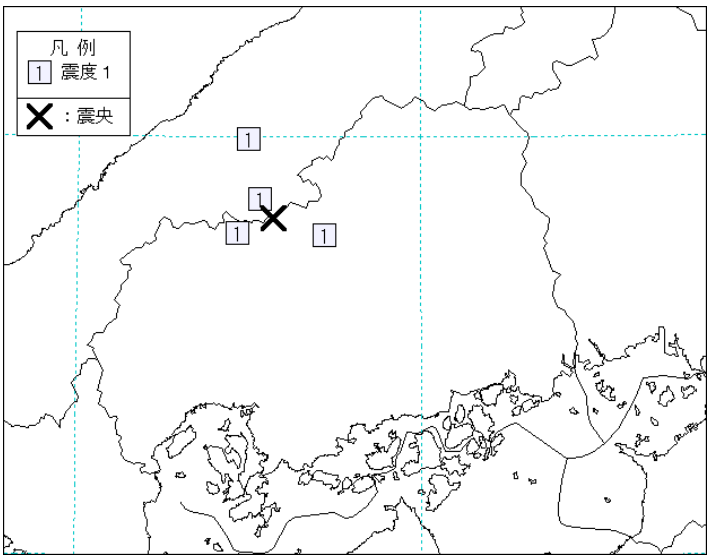
発震時刻（年月日時分） 広島県内の各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	M ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ
2023年06月05日10時28分	広島県北部	34° 56.8’ N	132° 49.3’ E	9km	M2.8
―――――― 地点震度 ――――――					
広島県　震度 1 ： 広島三次市君田町＊, 庄原市高野町＊					
2023年06月30日18時28分	広島県北部	34° 48.3’ N	132° 34.2’ E	16km	M2.9
―――――― 地点震度 ――――――					
広島県　震度 1 ： 安芸高田市高宮町＊, 北広島町大朝＊					

注）震度の地名に＊印を付したものは、広島県又は防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。

【震度分布図】



2023 年 06 月 05 日 10 時 28 分頃　広島県北部の地震の観測点震度分布図



2023 年 06 月 30 日 18 時 28 分頃　広島県北部の地震の観測点震度分布図

６月１日の気象記念日にあわせ「気象業務はいま」を刊行しました。

気象庁では、取組の現状と今後の展望など、気象業務の全体像について広く国民の皆様に知っていただくことを目的として、毎年6月１日の気象記念日にあわせ「気象業務はいま」を刊行しています。

今年は、関東大震災から 100 年を迎えることから、「気象庁における巨大地震対策」について特集しています。関東大震災など節目を迎える大震災を振り返りながら、南海トラフ沿いや日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に関する取組をはじめとした、防災気象情報の強化や改善について紹介しています。各方面でご活躍されている方々のコラムを交え、また、トピックスでは話題の線状降水帯や気候変動対策など、気象庁の最新の取組がわかる一冊です。

特集　気象庁における巨大地震対策

1　令和５年（2023 年）に節目を迎える過去の巨大地震等
　（１）関東大震災から 100 年
　（２）日本海中部地震から 40 年、北海道南西沖地震から 30 年

2　巨大地震対策
　（１）南海トラフ沿いの巨大地震対策
　（２）日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策

3　防災気象情報の強化
　（１）長周期地震動に対応した防災気象情報の強化
　（２）推計震度分布図の改善

4　普及啓発の取り組み

「気象業務はいま」は、気象庁ホームページから全文をダウンロードできます。ぜひご覧ください。

ホーム ＞ 各種申請･ご案内 ＞ 刊行物･レポート
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/hakusho/2023/index.html

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

なお、本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。

広島県の地震に関する問い合わせ先
〒730 - 0012
広島市中区上八丁堀 6 - 30 広島合同庁舎 4 号館 14 階
広島地方気象台 防災管理官室　　TEL：082 - 223 - 3965